

## がん患者と家族の体験に基づくがん対策評価に関する研究

### 1．研究の対象

平成27年、30年、令和1年に行われた、患者体験調査に回答された方

### 2．研究目的・方法

国のがん対策の進捗評価に患者さんの診療体験に関するデータを提供するために全国調査を国立がん研究センターにおいて実施しました。この結果は報告書にまとめられて、国立がん研究センターのホームページに公開されています。

<https://www.ncc.go.jp/jp/icc/health-serv/project/040/index.html>

本研究においては、さらに詳細解析を行い、国や都道府県でのがん対策に資する知見を得るために、二次データ解析を進めていくことを目的とします。研究の実施期間は、許可日から、2028年2月15日です。

### 3．研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、アンケートで回答された内容を用いて解析を行います。回答は無記名返送されたものです。

### 4．外部への試料・情報の提供

本研究を行うために、東京大学医学系研究科公衆衛生学教室にデータを提供します。その際にはCD-ROMの媒体を用いて暗号化ファイルを研究者自らが移送します

### 5．研究組織・研究責任者

東京大学医学系研究科公衆衛生学教室 東 尚弘

既存資料・情報の提供のみを行う機関：国立がん研究センター

### 6．お問い合わせ先

照会先：東京大学医学系研究科公衆衛生学分野 東 尚弘

東京都文京区本郷7-3-1

当センターの提供責任者：医療政策部 東 尚弘

当センターの研究機関の長：国立がん研究センター 理事長 中釜 斉